

編著者・執筆者紹介

(肩書は刊行時点)

【編著者】

石原 雄介 (いしはら・ゆうすけ) …………… [序論・第3章執筆]

防衛研究所 政策研究部防衛政策研究室 主任研究官

オーストラリア国立大学戦略防衛研究センター 博士課程修了。博士 (国際関係論)

専門分野: アジア太平洋の国際関係、日本の外交安全保障史

〈主な著書・論文〉

「2つのニクソンショックと戦後バーゲン——覇権変容期日本の責任」『国際政治』(2026年3月)、「再考「瓶の蓋」論——1970年代初頭日米中三国間の議論と不一致」『安全保障戦略研究』第3巻第2号(2023年3月); “Strategic Diplomacy: The Japan Case,” Country Report for the Project on “Strategic Diplomacy for 21st Century Defence and Statecraft,” (Australian National University, November 2023); “Japan and the Origin of ASEAN Centrality,” *Journal of Law, Politics, and Sociology*, vol. 94, no. 2 (February 2021).

【執筆者】

前田 祐司 (まえだ・ゆうじ) …………… [第1章執筆]

防衛研究所 政策研究部防衛政策研究室 研究員

バージニア大学政治学博士課程

専門分野: 国際政治理論、安全保障論、米中関係

〈主な著書・論文〉

「現代戦と核の影——ウクライナ戦争と台湾有事における核の盾に関する比較考察」菊地茂雄・杉浦康之編『「新たな戦争」の諸相——ウクライナ戦争の教訓と米中対峙の行方』(インターブックス|防衛研究所、2025年); 「大戦略の漂流——冷戦後アメリカの大戦略と対中政策」佐橋亮・鈴木一人編『バイデンのアメリカ——その世界観と外交』(東京大学出版会、2022年); 「地政学の再考——地政学と米国の台湾防衛コミットメント」『安全保障戦略研究』第1巻第2号(2020年10月)

山口 信治 (やまぐち・しんじ) [第2章執筆]

防衛研究所 地域研究部中国研究室 主任研究官

慶應義塾大学大学院 博士号学位取得。博士 (法学)

専門分野: 中国の政治と安全保障、東アジアの安全保障、中国近現代史

(主な著書・論文)

『毛沢東の強国化戦略1949–1976』(慶應義塾大学出版会、2021年); “China’s Diplomacy in Central Asia: The Logic of Internal Politics Coupled with the Logic of Great Power Competition,” *Journal of Contemporary East Asia Studies*, (January 2026); 「トランプ2.0と対峙する中国」佐橋亮・梅川健編『トランプのアメリカ——内政と外交、そして世界』(東京大学出版会、2025年)

石田 智範 (いしだ・ともり) [第4章執筆]

防衛研究所 戦史研究センター国際紛争史研究室 主任研究官

慶應義塾大学大学院法学研究科 博士課程単位取得退学

専門分野: 日米韓関係史、朝鮮半島の安全保障

(主な著書・論文)

「米軍基地がつなぐ日本と韓国——朝鮮半島有事と『日米韓』安保連携」浅羽祐樹編『韓国とつながる』(有斐閣、2024年); 「米韓同盟における基地政治——『同盟の再調整』と基地契約の見直し」川名晋史編『基地問題の国際比較——「沖縄」の相対化』(明石書店、2021年); 「日米関係における対韓国支援問題、一九七七—一九八一年」『国際政治』第176号 (2014年3月)

佐竹 知彦 (さたけ・ともひこ) [第5章執筆]

青山学院大学 国際政治経済学部 准教授

オーストラリア国立大学大学院 博士課程修了。博士 (国際関係論)

専門分野: 同盟研究、アジア太平洋の安全保障、日米豪安全保障協力

(主な著書・論文)

『日豪の安全保障協力——「距離の専制」を越えて』(勁草書房、2022年); “The End of Western Superiority: Japan’s Threat Perceptions During and After the Cold War,” in Vindu Mai Chotani ed., *The Role of Threat Perceptions in International Relations: Analysing China’s Rise in the Indo-Pacific*, (Routledge India, 2025); 「大国間競争のなかの豪州——同盟と地域の狭間で」増田雅之編『大国間競争の新常態』(インターブックス | 防衛研究所、2023年)

庄司 智孝 (しょうじ・ともたか) [第6章執筆]

防衛研究所 地域研究部長

東京大学大学院総合文化研究科 博士課程修了。博士 (学術)

専門分野: 東南アジア (特にベトナム) の安全保障、日ASEAN安全保障協力

(主な著書・論文)

「南シナ海問題とマレーシア——対立の回避と穏便な対応」『NIDS Research & Analysis』第1号 (2025年8月); 「ベトナムの『竹外交』——大国間競争での生存戦略」『安全保障戦略研究』第5巻第2号 (2025年3月); “Japan’s Security Cooperation with ASEAN: Traditional Ties, New Developments,” *East Asian Policy*, vol. 16, no. 3 (Jul/Sep 2024).

伊豆山 真理 (いずやま・まり) [第7章執筆]

防衛研究所 地域研究部アジア・アフリカ研究室 主任研究官

東京大学大学院総合文化研究科 博士課程単位取得退学

専門分野: インドの外交・安全保障政策、日印関係

(主な著書・論文)

「インドの地域主義外交における中国要因——アクト・イーストを中心に」竹中治堅編『「強国」中国と対峙するインド太平洋諸国』(千倉書房、2022年); “Not a Substitute for China? Japan’s Perspective of India as a Prospective Partner in Asia,” in Kanti Bajpai, et al. eds., *Routledge Handbook of China-India Relations*, 2nd ed., (Routledge, Forthcoming).